



## 森のサイクルと森のめぐみの活用 !! ②

## ～紙すき体験で学ぶ!～ 「紙のリサイクルと分別」

総合 (環境・ものづくり) 社会 理科

- (1) ねらい
- ① 森のめぐみである木から紙ができる工程を知り、紙すきを通してものづくりの苦勞・工夫・面白さを体験することにより、森を大切にすることを育む。
  - ② 日常手にする紙をリサイクルして紙をつくることで、紙の循環となぜ分別回収しないといけないかについて考える。

(2) 対象 ・小学3年生～中学3年

(3) 講師 エコシステムアカデミー  
(三菱製紙グループ社員)

URL : <https://www.mpm.co.jp/ecosystemacademy/index.html>

(4) 形式 所要時間 2単位時間以上

- ・クラス単位で、1回あたりの定員は最大32名(4名×8班)です。(別途、応談)
- ・理科室、図工室、家庭科室など水の使える場所で行います。(アイロン、ミキサーの電源確保必要)
- ・紙すき体験で使用する器具(原料)は講師側で用意します。原料は、児童に持って来て頂く方がより良いと考えます。
- ・HDMI接続できるプロジェクター、スクリーンを用意してください。

(5) 内容 【講義】 1単位時間 (体験前 0.7、まとめ 0.3)

- ・スライドやサンプルを用い、紙の使い方や紙の循環、リサイクル表示マークなど、「紙とリサイクル」について説明します。

【紙すき体験】 1単位時間以上 (1単位時間で2枚程度)

- ① インストラクターまたはサポーター(地元ボランティアの方々)が班ごとに付き、手順の説明やポイントの解説を行います。
- ② 子どもたち一人ひとりが、家庭にある使い終わった紙：古紙からハガキを作り、紙を再生する工程を知るとともに、分別する意味と大切さを体験します。
- ③ 作った紙の特性を確かめ、用途に合わせた原料から紙が作られることを理解します。
- ④ 作った個性豊かな紙は、切手を貼ればハガキとして、メッセージと一緒にご家族や友人または、将来の自分宛に送ることができます。

(6) 費用 「無料」

三菱製紙グループのサステナビリティ推進活動として行うので費用はかかりません。子どもたちや先生からの「感想文」を送っていただきますようお願いいたします。

(7) 申込み

実施日2ヶ月前まで ⇒ホームページトップページ「申し込みフォーム」から講師の方には、当本部から連絡を取らせていただきます。教材・教具など詳細の打ち合わせは、講師の方と学校の担当者で行ってください。

